



3学期に行う木島っ子パークでは、毎年もちつきをしています。そこで、現在次の道具の寄付をお願いしています。ご協力いただける方は、学校446-0032 教頭または土井までご連絡下さい。



寄付してください



石臼 土合
ちんかうりん 釜
せいろ



木島っ子パーク

六月二十六日(土)に木島っ子パークが開催されました。木島っ子パークとは、子ども広場の行事の一つで、地域の方を中心に、地域と学校が協力して実施されます。今回の木島っ子パークも、たくさんの方にご協力をいただきました。当日はあいにくの天気でしたが、たくさん子どもたちが参加しました。今回の木島っ子パークにはたくさん子どもたちが参加して、地域の方との交流遊びを楽しんでいました。学校生活とはまたひと味違った子どもたちの一面を見ることが出来ました。木島っ子パークを終えて満足そうに帰る子どもたちを見て、今回も実りのあるものになったと実感しています。



六月二十日の五時間目に、不審者対応の避難訓練を行いました。当日は給食門より侵入した不審者という設定で行いました。事前に職員が不審者役を行い、不審者の行動をビデオにとって放映しました。子どもたちはビデオを見ながら校内放送をしっかりと聞き、放送の指示に従って行動し、運動場に避難しました。今後とも不審者等に備え、日々の安全について気をつけていきたいと思えます。

不審者対応訓練



給食試食会

六月十五日にPTA研修部による給食試食会が行われました。試食会の参加希望が多く、抽選になりました。当日は研修部の方に給食の配膳をしていただき、参加者は児童の立場になって給食を受け取りました。当日のメニューは、豚肉とキャベツの味噌炒め、かき玉汁、ごはん、牛乳、味つけのりでした。配膳が終わると皆さんと一緒にいただきますのあいさつで食事をしました。ふだん子どもたちが食べている給食について、様々なご意見をいただきました。また、給食終了後、子どもたちの給食風景を参観しました。参観後、本校栄養職員角野による学校給食における講座を行いました。学校給食で気をつけていることや食材の選び方、調理法などお話ししてもらいました。

立腰

朝からがんばる気持ちになるために

「あごを引いて、肩の力を抜いて、腰骨を前に突き出します。手はもものところに置き、下腹に少し力を入れ、目を閉じます。そのまま2分間、腰骨を立てましょう。」
木島小学校で朝の読書とともにやっている「立腰」(つっよう)です。背筋を伸ばし、気持ちよく、そして心を落ち着かせます。子どもたちの姿勢も良くなり、体も心も落ち着かせられることで、話を聞けるようになります。自主的な活動や友だちを思いやり、共にがんばっていきつとする姿勢を養っていきます。
ご家庭でも子どもたちから立腰について聞いてあげてください。